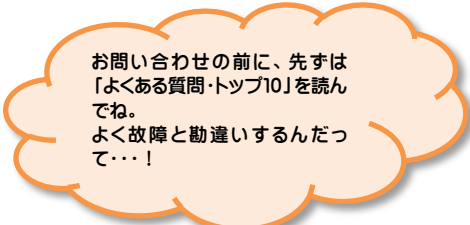


よくある質問・トピック10 <Q&A>



本体やコネクタ部を濡らしたことがないのに起こるおかしな現象の約95%は、電源関係が原因です。



- アラーム(音やバイブレータ)が作動したり、しなかったりする。**
 - 電池切れと思われます。電池を交換してください。
 - テストの場合なら、水道水を使用していないですか？尿か塩水を使用してください。
- アラーム(音やバイブレータ)がまったく作動しなくなった。**
 - 電池切れと思われます。電池を交換してください。
 - センサーが断線しているかも知れません。
- 押しボタンのランプが何もしないのに時々勝手に点滅する。**
 - 電池切れのアラームです。電池を交換してください。
 - 気が付かずに使い続けると、上記1或いは2の現象を起こします。
- 電池を交換してもアラームがまったく作動しない。**
 - 電池の極性(+の向き)が間違っている可能性があります。
 - 電池が不適切かも知れません(電圧不足、電池の種類、使用期限切れなど)。
 - 電池用端子が汚れているかも知れません(付着物や濡れて発生した錆など)。
- 電池を交換しても、アラームが作動したり、しなかったりする。**
 - 電池が不適切かも知れません(電圧不足、電池の種類、使用期限切れなど)。
 - 電池用端子が汚れているかも知れません(付着物や濡れて発生した錆など)。
 - 濡れた可能性がある場合はご連絡ください。
 - センサー(電極)が汚れているかも知れません。
 - 電極をきれいに洗ってください。どうしても汚れが取れないときはご連絡ください。洗浄や金メッキ補修(必要時のみ)は無料です。
 - 水道水を使ってテストしていませんか？尿か塩水を使ってください。
 - 電池や指が当たったか、振動や衝撃によりアラーム選択スイッチがずれてしまったかも知れません。2～3回左右に動かしてから、希望のアラームに再設定してください。
- アラームストップボタンを長押ししてもアラームが止まらない。**
 - センサーコードが本体に差し込まれたままで、センサーが濡れたパンツに付いた状態になっていませんか？
 - センサーコードを本体から抜いてから、或いは電極をパンツより外して濡れを拭き取ってからアラームオフボタンを押してください。
 - 正しく操作してもアラームが止まらない場合は、電池が切れかかっているかも知れません。
- 寝てしばらくして、おねしょをしていないのにアラームが作動する。**
 - パンツに染みた汗による誤動作かも知れません。
 - 汗の染みてこない箇所に取り付けてください。
 - 風呂に入って直ぐ寝る場合、夏など暑い日には注意してください。
 - 手や足が電極に触れたかも知れません。
 - どうしても手で触るようならば、電極(裏面/外側)にセロテープを貼ってカバーしてください。
- センサーコードを本体に差し込んだ途端にアラームが作動する。**
 - 直ぐにご連絡ください。
 - センサーコードのコネクタが濡れて、内部に残留する水や、内部に発生した錆でショートを起こしているかも知れません。
 - コネクタを濡らしてしまった場合は、内部の水分が完全に無くなるまで使用しないでください。
- センサーをパンツに取り付けているときにアラームが鳴る。**
 - 汗ばんだ指や足などに電極(特に裏面/外側)に接触した。
 - 汗などでパンツが既に湿っている。
- コネクタの爪が折れた。本体を濡らしてしまった。**
 - 直ぐにご連絡ください。
 - コネクタの破損(爪折れや内部断線など)による修理は、使用期間に関係なく初回無料です。

濡らしてしまった場合は、濡れ具合にかかわらず直ぐに電池を抜いてください。本体内部(特にプリント基板)が濡れていたり湿っていたりする状態でテストを繰り返したり使い続けたりすると、破損する可能性が高くなります。整備後機能するようになれば、点検整備費は無料です。

アラームがおかしいと感じたら、まずは新しい電池に取り替えてみてください。

- ご購入時に入っている電池は輸入時の受入検査に使用しているため、通常より早く無くなります。
- 充電式やマンガン電池は使えません。
- 本装置用にご購入した電池をご使用ください。古い電池が混ざると旨く作動しないことがあります。
- 電池の寿命は、1日1回のアラームで、20～30秒以内にアラームを止められれば、目安ですが2ヶ月位です。
 - アラームの回数、累計作動時間、連続作動時間により、大きく異なります。
 - アラームを使い始めて1～2ヶ月頃では、極端な希な例として(アラームが長時間止められずに)1週間位で電池切れになることもあります。

電池を交換しても問題が解消しない場合

センサーに原因があるかも知れません。

- 電極部に汚れが残存、蓄積し、被膜状態になっている。
 - メンテナンス方法が適切でなかった。
 - 今回に限り歯磨き粉を親指と人差し指の先に付けて、電極部の表裏を強く挟みながら擦り洗いついてみる。

電極部を洗浄しても問題が解消しない場合

ご連絡ください。

- センサーコードの、コネクタ或いはクリップの内部が限度を越す強い引っ張り力や強い曲げ力で断線しているかも知れません。
 - コネクタやクリップの付け根で、コードの被服が抜けていたり抜けかけていたり、極端に曲がっていたり、また付け根に亀裂が入っている。
 - コネクタが知らないうちに濡れて、錆が発生し破損している。
- コネクタの爪が折れたまま無理に使用している。
- 電極が重度に錆びているか汚れている、或いは摩擦してパターンが欠落している。

コネクタの破損(爪折れや内部断線など)の修理は、使用期間に関係なく初回無料です。クリップ側の断線は、特殊防水加工のため修理できません。センサーのみ交換となります。

センサーは、使用状況によっては長く使用できますが、基本的に消耗品です。

● 弟や妹に続けて使用したり、久しぶりに使用したりする場合
● 治療が1年半以上と長期にわたる場合
● 電極の汚れがどうしても取れない場合
● 本体或いはセンサーのコネクタ部を濡らしてしまった場合

→ **ご連絡ください。<装置が使える限り、点検・清掃・整備は無料です>**

- 修理を要するときは、修理内容により別途費用が掛かることがあります。
- 濡らしてしまった場合でも、整備後使用できるようになれば無料です。
- センサーは消耗品です。寿命と判断した場合は、センサーのみ交換となります。